

G20貿易大臣会合・声明【骨子】
(2016年7月9-10日 中国・上海)

1 全体

- 貿易・投資は世界経済の成長及び発展、雇用創出、イノベーションの促進、福祉と包摂的な成長のための重要なエンジン。
- G20ブリスベンサミット(2014年)の目標(2018年までに2%の追加的経済成長実現)を達成するため、政治的なリーダーシップを発揮することに合意。

2 G20による 貿易投資メカニズムの強化

- 貿易投資作業部会の設立及び「(TOR貿易投資作業部会の設置要領)」【付属書1】の承認を歓迎。

3 世界貿易成長の促進

- 「G20世界貿易成長戦略」【付属書2】を承認。貿易コストの削減、貿易と投資政策の一貫性、サービス貿易の促進、貿易金融の強化、電子商取引の促進、及び貿易と開発の議論をG20として主導。
- 過剰供給が貿易等に悪影響があること、及び、鉄鋼他の過剰生産が世界的な問題であり協調した対応が必要であること、更に政府からの補助金等が市場を歪曲し得ることを認識。G20鉄鋼生産国は、9月のOECD鉄鋼委員会への参加し、対話の基盤となるグローバル・フォーラムの設置に向けて議論すること等により、国際社会の行動に参加する。

4 多角的貿易体制の支持

- 世界経済におけるWTOの中心的な役割を再確認。保護主義的措置に対するスタンドスティルとロールバックへのコミットメントの2018年末までの延長を確認。
- 二国間・地域間貿易協定(RTAs)の重要な役割に留意。多角的貿易体制強化への貢献を認識。
- G20メンバー国貿易円滑化協定(TFA)の年内締結を約束、他のWTOメンバーへも同様の対応を要求。
- ナイロビ宣言、バリ宣言内容の早期実施を約束。ドーハラウンドの残された課題に優先的に取り組むことを再確認。MC11及びその後に、公平で、包摂的で、透明な方法のもと、緊急と連帯の精神で、前向きな成果を達成するため共に方向性を定めることに合意。世界経済において共通の関心と重要性をもちうる諸課題(いわゆる「新たな課題」)がWTOにおける議論にふさわしいであろうことを確認。
- WTO 整合的な複数国間協定の積極的役割を認識。情報技術協定(ITA)の早期実施を奨励、G20のEGA 交渉参加メンバーは環境物品交渉における今日までの実質的な進展を認識。9月の杭州におけるG20 サミットまでに着地点を見いだした上で、2016年12月までに開催されるEGA 閣僚会合において幅広い分野の環境物品の関税削減を目指すという野心的で未来志向のEGAの妥結を目指す。

5 グローバル投資政策促進の連携と調和

- 開放的で、透明性のある、投資促進のためのグローバルな政策環境を強化するため、「グローバル投資政策に関する指導原則」(「投資原則」)【付属書3】を承認。
- 低所得国(LICs)を含む途上国への投資の促進と円滑化の意義を確認。国際諸機関の作業を奨励するとともに、今後G20にて検討し得ることを確認。

6 包摂的で協調的なグローバル・バリューチェーン(GVCs)の促進

- GVCsは世界経済における重要な要素、世界貿易のドライバーであることを確認。
- すべての企業がGVCsに参加し、その利益を十分に享受出来るような政策を支持。特に、低所得国を含む途上国の企業の参加を奨励する政策を支持。

7 杭州サミットに向けて

- 杭州サミットにてG20首脳が貿易投資の議論を深めるよう提案、G20の貿易・投資への取組強化の指示を期待。